

令和4年度

学校要覧

埴生中教育



校歌

作詞 滝沢 宏夫
作曲 丸山 恵

一

あした輝く冠着の
高嶺はるかに仰ぎみる
みどりゆたけきその中に
赤きいらかのそそりたつ
若き日の

二

まことの道をきわむなり
ああうるわしのわが母校
流れ静けき千曲川
遠しろじろとゆくところ
おやはらからのつちかいし
埴生の里はひらけたり
若き日の

三

清き生命はのびるなり
ああうるわしのわが母校
有明山の空はれて
わがあこがれのおおとりは
力にみちて雄々しくも
自由の世界にはばたかん
若き日の
望はとわに燃ゆるなり
ああうるわしのわが母校

長野県千曲市立埴生中学校

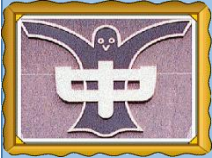
〒387-0012 長野県千曲市大字桜堂 100 番地

【電話】026-272-0015 【FAX】026-273-2792

【E-mail】hanyuchu@school.chikuma-ngn.ed.jp

【位置】東経 138 度 7 分 35 秒 北緯 36 度 31 分 12 秒 標高 362m

令和4年度 千曲市立埴生中学校 グランドデザイン



おおとり
鵬のごとく、
 大きな志で、未来へ
 羽ばたこう！

校章「鵬」

学校目標

自主自律

千曲市の教育基本目標

- ・子どもがのびやかに育ち、生きる力を育む環境をつくる
- ・学びや芸術・スポーツを通じ、人と地域の魅力を高める
- ・輝かしい歴史・文化遺産を守り、未来に継ぐ
- ・人を大切にし、差別のないまちをつくる

地域・保護者の願い

- ・学力・体力の向上
- ・いじめ差別のない学校
- ・自ら考え行動できる生徒

学校長の願い

安心して自分を表現できる環境の中で、逞しい心身を持ち、粘り強く活動することを通して、豊かな人間性と生きる力を育む教育を推進する

令和4年度 学校づくりの理念

「心豊かにたくましく生きる生徒の育成」

- 確かな学力と豊かな感性を育む学校
- 他者を認め自己を律し共に高め合う学校
- 地域と共に歩む開かれた学校

〈 願う生徒の姿 〉

- 願いをもって自ら学び、課題を追究する生徒
- 自分の考えや思いを適切に表現する生徒
- 相手を尊重し、協力して物事に取り組む生徒
- 人や物・自然を敬い、郷土を愛する生徒

〈 目指す教師の姿 〉

- 「慈愛」「共育」子どもに寄り添い子どもと共に育つ
- 「清明」「謙虚」「率先垂範」教師が自ら手本を示す
- 「協働」「チーム埴生中」課題に組織で対応する
- 「向上心」指導改善・働き方改革に進んで取り組む

確かな学力を育む学校

(1) 授業改善の重点的取組

- ①対話活動で学びを深め合う授業展開 (見方や考え方を広げ、表現力を伸ばす)
 - ・自分の考えを明確にする時間の確保
 - ・グループで対話し、学び合う場の確保
 - ・自らの学びを振り返る場の設定
- ②「家庭学習のすすめ」の活用
 - ・教科の特性にあった力が伸びる家庭学習
- ③学力調査の分析を活かした授業改善
 - ・活用力を育む指導と評価の研究・研修
- ④ICTを活用した授業作りの推進
 - ・情報活用能力の育成
 - ・生徒の反応を踏まえた双方向型の授業
- ⑤スローラーナーへの指導・支援
 - ・全職員が教科会で指導・支援を確認
 - ・少人数集団によるきめ細やかな対応

(2) 評価の検証

- ①全国学力学習状況調査 (3学年)
 - 学力調査テスト (1・2年)
 - 実施教科の全域で全国平均の同等以上
- ②生徒の授業アンケート (10月) 全学年
 - 「授業がわかりやすい」の項目で肯定的な評価が80%を越える

(3) 指導力向上のための研究・研修

- ①全校研究テーマ
 - 「主体的・対話的な授業づくり」
- ②全校・グループ・教科内での授業研究会
 - ・主体的・対話的な学び合いの展開
 - ・全教育活動での人権教育の展開
 - ・協働的な学びでの一人一台端末、ICT機器の活用
 - ・日常的な授業公開
- ③共に学び合う職員研修
 - ・信州型ユニバーサルデザインを中心に据えた職員研修の実施
 - ・特別支援教育、キャリア教育に関わる研修の充実

令和4年度 重点目標

(キャッチフレーズ)

ともに学び 精一杯活動！

《 重点活動 》

- ・・・ ともに学び ・・・
- 自分の考えを伝え
- 相手の考えから学び
- 学びを深め合う
- ・・・ 精一杯活動 ・・・
- 自ら進んで「挨拶」
- 全校で響かせる「歌声」
- 感謝の心で磨く「清掃」
- 精一杯の「努力」

豊かな心を育む学校

各種教育活動の充実

- 〈無言清掃・気づき清掃〉
 - ・感謝の心で磨き込む清掃
 - ・黙想で始まる清掃、率先垂範の清掃
- 〈人権教育〉
 - ・各学級での人権目標の設定
 - ・部落差別問題の教材化と実践
- 〈キャリア教育〉
 - ・(地域と繋がる3日間の職場体験)
 - ・自分の生き方を見つめるキャリア教育
- 〈道徳教育の充実〉
 - ・共に考え議論する道徳の授業づくり
- 〈福祉教育〉
 - ・人権教育につながる交流活動
 - ・主体的なリサイクル活動
- 〈教育相談の充実〉
 - ・生活アンケート、Q-U等の実施

主体性を伸ばす生徒の活動

- 〈生徒会活動〉
 - スローガン： 発進 ～ 一人ひとりがつながり、つくりあげる ～
- 〈部活動のねらい〉
 - ・精一杯の努力
 - ・あきらめない心
 - ・感謝する心
 - ・仲間との団結力
 - ・誇れる母校

開かれた学校づくり

地域との連携

- 〈千曲型コミュニティスクールの推進〉
 - ・地域資源の活用と地域への貢献

おおとり支援隊 (ボランティア)

- ・環境支援部
- ・読み聞かせ支援部
- ・家庭科支援部 (ミシン、郷土料理 等)
- ・学習支援部 (数学、英語、書写 等)
- ・生け花・手芸支援部
- ・部活動支援部
- ・ベルマーク支援部

〈交流活動〉

- ・地域清掃、資源回収活動、挨拶運動
- ・市民プールボランティア清掃
- ・地域福祉施設との交流活動
- ・支援隊と職員との交流
- ・地区行事への参加 (地区運動会等)

小中連携教育の推進

- ～小中一貫の良さを活かした教育～
- 共同の支援会議
- 新入生体験学習
- 英語学習の小中連携

働き方改革・子どもと向き合う時間の確保

- ・フリータイム (生徒と教師の質問タイム等の対話、生徒の自主的活動時間)
- ・相談・質問の時間の確保 (相談の日の設定、テスト前の質問タイム活用 等)
- ・会議の効率化 (要点的な文書作成、早期の文書配布、教務会での事前審議 等)
- ・時間外勤務を縮減 (目標時間の設定、目標を明確にした会議の推進 等)

次へ生かす学校評価

- ・学校づくりの理念に基づいて、評価項目評価の観点を設定し、自己評価を実施
- ・職員評価、生徒評価、保護者評価→学校運営委員会→公表→次年度の計画作成

◇ 沿革の概要

校章 おおとり

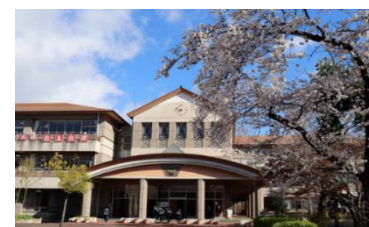
～ 開校の精神を象徴する ～

鶯の姿をかたどった校章には、希望と若さが溢れている。その眼には希望が溢れ、そのくちばしには清純な若々しさがみなぎる。左右に伸び広がる両翼としっかり張った尾羽根には、均整のとれた力量感と伸びゆくもの、若きものもつ流動感が溢れている。

埴生中学校の生徒は、開校以来この校章に象徴された希望と自主自律の精神をもって学業に励んできた。そしてまた、これからもその精神を大きく守り育てて、理想の実現に邁進していくであろう。



昭和 31 年 (1956)	埴生町立埴生中学校と埴生町立杭瀬下中学校を統合して埴生町立埴生中学校開校
昭和 33 年 (1958)	校歌制定
昭和 34 年 (1959)	プール建設、更埴市制施行、更埴市立埴生中学校となる
昭和 40 年 (1965)	10 周年記念事業
昭和 49 年 (1974)	男子バスケットボール県大会優勝
昭和 50 年 (1975)	創立 20 周年記念式典
昭和 59 年 (1984)	造形教育全国大会開催
昭和 60 年 (1985)	30 周年記念事業・式典
平成 5 年 (1993)	同和教育「作文・詩・ポスター」の部学校賞
平成 9 年 (1997)	ハンドボール・陸上北信越大会出場 吹奏楽東海大会金賞
平成 10 年 (1998)	新校舎落成 40 周年記念式典
平成 13 年 (2001)	ハンドボール県大会男子優勝、女子準優勝
平成 14 年 (2002)	ハンドボール県大会男子優勝、女子準優勝、複合教育施設竣工
平成 15 年 (2003)	千曲市誕生、千曲市立埴生中学校となる、ハンドボール北信越大会出場
平成 16 年 (2004)	ハンドボール男子北信越大会 3 位
平成 17 年 (2005)	創立 50 周年記念式典、ハンドボール男子北信越大会 3 位
平成 18 年 (2006)	ハンドボール男女、剣道男子北信越大会 3 位
平成 19 年 (2007)	ハンドボール男女、剣道男子個人全国大会・北信越大会出場
平成 20 年 (2008)	水泳男子個人北信越大会出場、吹奏楽県大会金賞
平成 21 年 (2009)	ハンドボール男女、水泳男子北信越大会出場
平成 22 年 (2010)	水泳男子 400Mメドレーリレー県大会優勝・全国大会出場 ハンドボール男子県大会優勝・北信越大会出場 第 11 回環境美化教育全国優秀賞受賞
平成 23 年 (2011)	ハンドボール男女・水泳男子個人・剣道女子団体北信越大会出場
平成 24 年 (2012)	ハンドボール男女北信越大会出場 陸上個人・バスケットボール女子県大会出場
平成 25 年 (2013)	ハンドボール女子北信越大会出場、野球第 3 回東日本少年軟式野球大会出場
平成 26 年 (2014)	ハンドボール男女北信越大会出場
平成 27 年 (2015)	創立 60 周年記念式典、熊木杏里さん記念コンサート ハンドボール男女県大会優勝・北信越大会出場
平成 28 年 (2016)	ハンドボール男女県大会優勝・北信越大会出場
平成 29 年 (2017)	ハンドボール女子県大会優勝・男子県大会 3 位・北信越大会出場
平成 30 年 (2018)	ハンドボール女子県大会優勝・女子北信越大会 3 位・男子北信越大会出場
令和元 年 (2019)	ハンドボール男子県大会優勝・男子北信越大会出場 サッカー県大会 3 位
令和 3 年 (2021)	水泳女子個人北信越大会出場



◇ 生徒数

生徒数	学 年	1 学年	2 学年	3 学年	特別支援学級	合計
	学級数	3 学級	3 学級	4 学級	3 学級	13 学級
	男子	38	40	64	8 人 (内数)	142 人
	女子	42	46	48	6 人 (内数)	136 人
	学年生徒	80 人	86 人	112 人	14 人 (内数)	278 人

◇ P T A 活動

活動スローガン

「今こそチャンス！ 未来に向かって飛びたとう」

会 長	青山 慎一	1 学年会長	丸山 環	校外指導部長	北澤絵美子	小島支部長	古賀 薫
副会長	倉沢 昌弘	2 学年会長	東海 貴恵	施設部長	向山 織江	杭瀬下支部長	宮坂 昌彦
副会長	長谷川嘉代	3 学年会長	杉浦 真美	寂蒔支部長	増山 琴江	新田支部長	大川 明久
副会長	増村 隆洋	人権教育委員長	宮坂 綾子	鋳物師屋支部長	柳町 彰一	中支部長	若林 光顕
監 事	田中 哲司	教養部長	横田ルミ子	打沢支部長	浦澤 由美	副支部長会長	大谷 淳子
監 事	高僧あゆ美	厚生部長	山本 香織	桜堂支部長	新垣利恵子	(敬称略)	

◇ 生徒会活動

<p>令和4年度 生徒会目標 『 発 進 』 ～ 一人ひとりがつながり、つくりあげる ～</p>
--

◇ 日課表

活 動	6 時間授業日	5 時間授業日
朝部活	7:30～7:55 ※ 大会1ヶ月前と冬期(11～3月)のみ	
朝の活動	8:10～ 8:20	
学級活動	8:20～ 8:30	
第1校時	8:40～ 9:30	
第2校時	9:40～10:30	
第3校時	10:40～11:30	
第4校時	11:40～12:30	
給食・昼休み	12:30～13:25	
第5校時	13:30～14:20	
第6校時	14:30～15:20	14:30～14:45
清掃	15:30～15:45	14:30～14:45
学級活動	15:55～16:10	14:50～15:05
委員会・集会	16:20	15:20
一般下校	16:20	15:20

部活動の終了時刻

時 期	部活動終了時刻	完全下校時刻
4月～8月	18:20	18:30
9月	18:05	18:15
10月	17:20	17:30
11月～1月	17:05	17:15
2月	17:20	17:30
3月	17:35	17:45

※ 水曜日放課後とテスト前3日間は原則として部活動を行わない。

※ 水曜日5時間目終了後は、

- ・短学活 14:30～14:45
- ・フリタイム・生徒会・集会 14:45～15:10
- ・一般下校 15:20

◇ 年間行事計画

月	主 な 行 事
4月	入学式, 始業式, 部活動発足式, 生徒会入会式, 家庭確認, 授業参観①, PTA 総会
5月	生徒総会, 資源回収①, 親子講演会・部活動保護者懇談会, 中間テスト
6月	市民プール清掃, 北信大会, 期末テスト
7月	県大会, 終業式, 1年宿泊学習, 2年農林業体験宿泊学習・キャリア教育, 保護者懇談会
8月	始業式, 3年修学旅行
9月	おおとり祭
10月	中間テスト, 薬物乱用防止教室, 小6体験入学
11月	期末テスト, 授業参観②, 生徒会役員選挙, 資源回収②
12月	保護者懇談会, 生徒総会, 終業式
1月	始業式, 新入生保護者説明会
2月	授業参観③, 公立高校前期選抜, 期末テスト
3月	3年生を送る会, 2年研修旅行, 公立高校後期選抜, 終業式, 卒業証書授与式